

受 験 番 号
※ 番

※印の欄には記入しない。

令和3年度 特色選抜 個人カード

学校名		志願者氏名	
-----	--	-------	--

○ 下の（記入上の注意）をよく読んで、必要事項を記入し、入学願書・特色選抜志願理由書と一緒に提出すること。

志願分野	スポーツ	芸術（音楽）	芸術（美術）	芸術（演劇）
------	------	--------	--------	--------

○ スポーツ又は芸術（音楽）への志願者は、下記へ必要事項を必ず記入すること。

スポーツ	選択種目の番号	選択種目	専門種目またはポジション ※別紙①～⑥の競技のみ記入

芸術（音楽）	演奏種別	
	楽曲名	
	作曲者名	
	準備物 ※伴奏の有無及び 楽器借用の有無 についてあては まる方に○をつ けること。	◎ 専門実技が歌唱の場合 (伴奏音源の持ち込みをする場合は () の中に音源の種類を記入) () 伴奏あり () () 伴奏なし ◎ 専門実技が楽器の場合 () 借用希望 グランドピアノ ・ その他 () () 持参 楽器名 () 箏の場合（立奏・座奏）
	演奏時間	約 分 秒 （2分程度）

（記入上の注意）

- 1 志願者自筆とし、筆記用具はボールペン又は万年筆を使用する。ただし、記入したものを複写して提出する場合、使用する筆記用具は問わない。
- 2 記入したものを複写して提出する場合、志願者氏名については、複写したものにボールペン又は万年筆で直接自署する。
- 3 志願分野の欄は、該当するものを一つ選び、○で囲む。志願者全員が必ず記入する。
- 4 スポーツに出願する志願者は、スポーツの欄に必要事項を必ず記入する。
別紙の①～⑩の中から1種目選択し、選択種目の番号と選択種目を記入する。別紙の選択種目①～⑥については、専門種目またはポジションの記入を行う。なお、試験当日に自分で用意するものは別紙で確認すること。
- 5 芸術（音楽）に出願する志願者は、芸術（音楽）の欄に必要事項を必ず記入する。
 - (1) 演奏種別の欄には、楽器演奏の場合は楽器名を、声楽の場合は「歌唱」と記入する。
 - (2) 使用楽器については、各自で準備することが原則であるが、持ち運びの困難な楽器については貸し出すことも可能なため問い合わせること。
借用希望の欄に○を付けた場合で、ピアノを使用する場合は、グランドピアノに○、その他の楽器の場合は、その他の欄に記入すること。
持参の場合は楽器名を記入すること。
 - (3) 箏の場合は、立奏か座奏について希望する方に○を付けること。ただし、箏は各自で準備すること。

【選択種目及び準備物】

次の①～⑩の中の１種目を選択する。
 (①～⑥の競技については、個人カードに専門種目またはポジションを記入すること。)

選 択 種 目	準 備 物
① 野 球 (男子のみ)	☐ 運動着、体育館用運動靴 ☐ グラブ、ミット等 ※ 使用球・バットは本校で準備 ※ グラブ類が準備できない時は本校の物を使用可 ※ ボールについては、ウレタンボール（ソフトボール３号球の大きさ）を使用する
② ソフトボール (女子のみ)	☐ 運動着、体育館用運動靴 ☐ グラブ、ミット等 ※ バット、ボールは本校で準備（私物も使用可）
③ バスケットボール (男女)	☐ 運動着 ☐ バスケットボールシューズ（体育館用運動靴も可）
④ バレーボール (女子のみ)	☐ 運動着 ☐ サポーター、テーピング ☐ バレーボールシューズ（体育館用運動靴も可）
⑤ ハンドボール (男女)	☐ 運動着 ☐ テーピング、両面テープ ☐ ハンドボールシューズ（体育館用運動靴も可）
⑥ 陸上競技 (男女)	☐ 運動着、体育館用運動靴 ※ 投てき用具は本校で準備
⑦ テニス (男女)	☐ 運動着 ☐ ラケット ☐ インドア用テニスシューズ（体育館用運動靴も可）
⑧ ソフトテニス (女子のみ)	☐ 運動着 ☐ ラケット ☐ インドア用ソフトテニスシューズ（体育館用運動靴も可）
⑨ 卓 球 (男女)	☐ 運動着 ☐ ラケット ☐ 卓球シューズ（体育館用運動靴も可）
⑩ 剣 道 (男女)	☐ 運動着、体育館用運動靴 ☐ 竹刀、剣道着、はかま、防具一式